

お待たせ♪

はなこ



INDEX

スクーリングへ行こう ····· 2-3
指導部 information ··· 4-5
受験 information ····· 6

はなコレター・はなコアンケート ····· 7-10
探してみよう・使ってみよう ······· 11
読んでみよう・見てみよう ······· 11
お正月リース ················· 12

インストラクターのささやき

早いもので師走。今年ももう残すところあとわずかとなりましたね。

クリスマス、お正月と、イベントも続きます。お花屋さんにとっては母の日やお彼岸につぐ繁忙期でしょうか。年末になると一年を振り返り、来年へ思いを馳せる機会が増えますね。せっかくなので、私も少し振り返ってみます。

今年も異常気象といいますか、寒暖の差が激しかったように思います。気候の変動があると、お花の出来や値段に影響が出るので、年々、素材やデザインに工夫が必要な気がしています。お花の値段が高いな~というのが一年通しての印象でした。

また、今年は自分へのインプットも増やさなければ!と、お花のイベントもさることながら、アート鑑賞を多く心がけました。映画や写真、絵画、プロダクト(製品)デザイン展示など。プロダクトデザインの分野では、エコに代表される環境デザインというものがとても意識され、外せないテーマになってきているようです。

「自然を意識した人工的なデザイン」

矛盾と融合しようするところに新しさがあるのでしょうか。お花においても、プロダクトデザインにおいても、グラスチューブといったクリア素材など、透明感のあるものが多くなったように思います。軽やかに、美しく魅せる。素材は様々です

が、それぞれのクリエイターが想いを形にし、それを見たり触れたりした私たちが何を感じるか。答えが十人十色なところが「モノ作り」の面白く不思議なところだなあと思います。様々な分野のデザインに触ることは、本当にいい刺激になります。

お花の仕事をしていて思うのが、「ほぼ工作だよね」という作業が意外と多いことです。器に細工したり、オーナメントを加えたり。無いものは作ってみたり。小さい頃、図画工作の図画は得意でも、工作が苦手だった私には、花仕事を始めた頃はなかなか苦痛な作業が続いていました。今や慣れ、訓練ですね。

その他。今年は体力作り!と4月頃から新たにランニングを始め、10月に10Kmを完走しました!ものすごくキツかったけれど、それ以上の達成感♪また、新たな人との繋がりと広がりもありました。FDA3級「ウチ花レッスン」も作り、なんだかんだで、盛り沢山な一年でしたね。来年も充実した一年にしていきたいものです。

年末にお正月のお花を買って実家に帰るのが恒例なのですが、今年は何にしようかな…若松とマム(アナスタシア)を中心に選ぶのが定番になりつつあります♪

みなさんにとっても温かな年の瀬となりますように!
(M. Okazaki)



はなこレター

たとえ顔を合わせる機会がなくても花が大好き
な気持ちちはみんな同じ。あなたもどこかで頑張
る仲間達に話しかけてみませんか？

✉ レッスンを修了して

“花の仕事に就きたい”という夢があり、何か技術や知識を身につける方法はないかと探していました。元々地方出身のため、近くに教室を探すことも難しく、悩んでいたときにこのレッスンを知りました。どちらかといえば、ルーズな性格で、波もあるので、強制されないとなかなか進まず、やりだしたらちよこちよこ進むタイプで、かなり時間はかかりましたが、無事に修了することができました。レッスン中に花屋への就職が決まり、現場から学ぶことも増え、学んだことをレッスンに活かし、レッスンで学んだことを現場で活かすなど、日々充実しています。FDA1級を取得したことで、何か変化があったわけではないけれど、自分の中で1つ目標を達成したという満足と自信にはなりました。しかしまだまだ未熟者なので、これからも日々勉強だと思っています。次のレッスンに向けて頑張りたいと思います。

(ぐび子)

✉ まだまだお世話になります！

先生方の分かりやすいご指導やアドバイスのおかげで、やっとベーシックコースを修了することができます。本当にありがとうございました！選択コースに取りかかるのが遅かったので、2年半かかりました…。初めはお花屋さんを見つけてもグリーンが手に入らなかったりして、まずはお店探し…という感じでしたね。百貨店の中の花屋さんでグリーンだけ買って、花はまた別の花屋さんで買っていました。今は慣れましたが、習い始めの頃

は大変でした。もちろん、レッスンになれるのも失敗の連続で大変でしたが…。先生方の添削がとても分かりやすくて、コツを掴むとレッスンが楽しくなりました。このレポートを提出したら修了するわけですが、レビュー・レッスンをやっておきたいと思います。これからはブライダルコースや花束＆ラッピングのレッスンが中心になると想います。FDA1級にも進みたいのですが、またゆっくり考えます。またご指導を宜しくお願いします。(SACHI)

✉ 花と向き合う

レッスンを始めた頃は花材を触るのさえおっかなびっくりで「枯れないで一散らないでー。」と思いながら作業したのですが、今では水揚げの時には「さあ、元気になろうね！！」や、「アレンジを始める時は「君はどこに咲きたい？」と独り言を言ってしまうようになりました。しかし、いろいろな花材にチャレンジする中で、時には作品が全く満足のいく出来ではなかったり、ひどい時には体調不良で寝込み、その前に買ってあった花を全て枯らしてしまうなんてこともあったりして、「私は花を扱う資格があるだろうか」と思いつめてしまうこともあります。それからは、「私の知識や技術を向上させることができ花を裏切らない一番の近道!!」と、日々勉強の毎日です。与えられた課題を、ただひたすらこなしゆく日々でしたが、確実に私の花に対する視野は広がり「もっと知りたい、もっと知りたい。」という意欲が出てきて、何となく「私はこれから花とこんなふうに関わりたい」という想いも固まってきたように思います。(ガンちゃん)

探してみよう・使ってみよう!

I will look for it. I will try to use it!

バタフライ・ガーランド

3 COINS ¥315

蝶の形をしたミラープレートがたくさん連なったガーランドを発見。ぶら下げたり、何かに絡ませたりできるガーランドです。この時期なら、クリスマスツリーに絡ませてみるのも良さそうですね。他にも、アレンジやブーケに絡ませても面白そう。ガーランドを解いてばらして、紐が通っていた穴にワイヤーをかければピックに変身させることも。プレートはプラスチックなので軽く、取り付けたときの負担が少なくてすみそうです。使い方によってはワイヤーをかけずに両面テープでの接着も可能かも。12月は月末までクリスマスシーズン物がたくさん出回ります。いつもよりキラキラしたアイテムが多く出回っているので、これは!という逸品はこの時期に入手しておくのも一つの手段ですね。お部屋のインテリアアイテムとして使えるものも、工夫次第では素材にもなりえるものがあります。時には目線を変えたショッピングに出かけてみませんか?新たなひらめきが待ってるかも!?



LEDティーライトキャンドル

n i k o a n d . . . ¥210

かなりお勧め、LEDティーライトキャンドルです。通常のキャンドルとは違い、火を使わないことが利点ですが、電球のように発熱する心配もいりません。点灯すると、チラチラと瞬いたり揺らいだりする感じまでちゃんと表現されています。溶けてなくなるないありがたさ。電池を換えれば長く使っていけるところも利点ですね。さて、このLEDティーライトキャンドルを使えば、プリザーブドフラワーやドライフラワーなどを使用した作品などで、通常のキャンドルでは火を燈しづらいようなところにも飾れます。どんなに花材や資材の近くで燈っていても、燃えてしまう心配や、熱での影響を心配することはありません。ましてやちょっと斜めに設置しても大丈夫。ですので、通常のキャンドルを使う想定では考えられないような、新たな作品表現が可能になります。このLEDティーライトキャンドルを使って新たな作品を考えませんか?



読んでみよう・見てみよう!

I will read. I will look!

Flower Hat

佐々木 恵子 著
アートダイジェスト
¥1,890 (税込)

帽子デザイナー・佐々木恵子さんの本をご紹介します。独創的でありながら、女の子が憧れるような可愛らしい帽子の数々は、様々なアイデアやインスピレーションへのスパイスとなるはず。著者の娘さんをモデルに、なんと2年がかりで撮影されたとのこと。美しい花々をモチーフに季節の移ろいや娘さんの成長も楽しめる写真集にもなっています。著者の物作りの原点となっている季節の花々が咲く祖父の庭。その裏庭にひっそりとツツヤツツヤの赤い実をつけた房すぐりの木。ミツバチの羽音がする秘密の花園で育まれた少女時代の思い出と娘さんの成長とがシンクロしているような母と子の写真集ですが、花の帽子に込められた優しく柔らかな印象は、きっと私達が作るフラーデザインの作品でも参考になるはず。ヘッドドレスやヘアーオーナメント、花冠など、参考になる物は様々。色合わせも素朴ながらもキレイなものがたくさん。参考までにご覧になってみませんか?

花図鑑 切花

(草土花図鑑シリーズ) 増補改訂版

草土出版
¥ 3,150 (税込)

すでに何度かこのコーナーで紹介したことのある図鑑ですが、改めてご紹介したいと思います。この草土花図鑑シリーズ、切花、鉢花などカテゴリーごとに区分されて出版されているシリーズで、この切花図鑑はフラワーデコレーターのレッスンを進める際には役立つものとして、以前よりお勧めをしています。色別に編集されており、花の名前がわからないときでも気軽に引け、花言葉や誕生花の確認もできます。何よりもフラワー・フィラーフラワーなどといった、花の「形態」の確認ができるのがありがたいところの一つでもあります。各花材の写真も見やすく、出回り時期の表記もあります。古くからある図鑑のため、若干現状の出回り品との誤差や、新品種にいたっては情報が物足りない部分もあるかもしれません、大半の花材については問題なく確認していただけます。花材の知識を更に深めたい方には参考にしていただけるお勧めの1冊です。

お正月リース

《用意するもの》

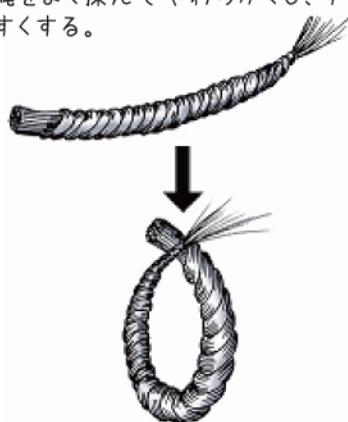
花材

ピオニー・松ピック・千両ピック・ピンポンマム・シンビジューム・梅
(すべてアートフラワー)

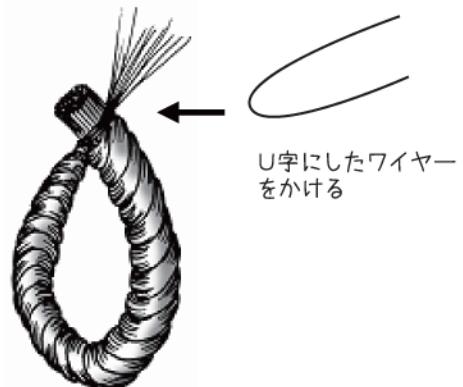
資材

しめ縄・扇ピック・グルー・ワイヤー

- ① しめ縄をよく揉んでやわらかくし、リース型にしやすくする。



- ② リースをかけるためのフックをつけると共にリースの形を作る。



- ③ メインになる花(ピオニー)をセンターにさす。



- ④ 他の花、葉などをグルーガンで固定していく。
最後にお正月らしい扇ピックをさし、完成！



GIFT

11ページ「探してみよう・使ってみよう」
に掲載したグッズをそれぞれ1名にプレゼント。
はなコレターに“プレゼント希望”
と書いてね！(グッズの種類ははなこ
タッフが選びますのでおまかせください)

★メーリマガジン配信サービス！

スクールより様々な最新情報をゲット！

<http://f-amie.com/mm.php> ←さっそくアクセス！

※登録の際、会員番号が必要になります。

※携帯電話のメールフィルタ-指定（ドメイン指定）

をされている方は下記アドレス（ドメイン）を登録しておいてください。

magazine@f-amie.com

FDAフラワー・スクール指導部

TEL: 03 (5391) 4385 FAX: 03 (5391) 1866

